

サステナビリティに関する基本方針

当社は、当社のサステナビリティに関する考え方および取り組みを以下のとおりとします。

1. 基本方針制定の目的

- ・ サステナビリティに関する当社の考え方や、ESG 要素の課題及び対応方針についてステークホルダーと共有し、ひいては持続可能な環境・社会の実現を目指すことを目的に、本基本方針を制定します。

2. サステナビリティに関する考え方

- ・ 当社は、まだ見ぬ価値を生み出す挑戦に果敢に投資し、その成長にコミットすることにより、新たな成長への循環をつくりだし、持続可能な社会の実現に貢献することを経営の方針とし、「挑戦への投資で、成長への循環をつくりだす」というパーパスを掲げています。
- ・ 当社は、地球環境や社会システムが大きく様変わりする中においても変わらず「いかなる時でも投資を継続する」という強い信念を持ち、「投資」という手段を通じて新しい価値を継続的に生み出すことに加え、市場の発展に貢献する取り組みを継続することで、パーパスの実現および持続可能な社会の実現を目指します。
- ・ 当社のサステナビリティに関する取り組みは、当社自身の ESG の取り組みの強化と、事業を通じたサステナビリティへの貢献の 2 種類を通じて行います。
- ・ 当社は、サステナビリティ及び ESG に関する課題について、ステークホルダーとの対話と協働を推進し、ともによりよい未来の実現を目指します。

3. 課題の認識

(環境)

- ・ 気候変動の緩和と適応、自然環境や生物多様性の保全、持続可能な資源の利用等を重要な社会課題と認識し、自社の環境負荷の低減と事業を通じた課題解決に取り組みます。

(社会)

- ・ 当社の事業の本質である、社会課題を解決する有望企業の発掘、投資後の対話を通じた成長支援と Exit の過程に加え、市場の発展のための取り組みを通じて、スタートアップエコシステムの発展に貢献することで、社会および経済を循環させることを目指します。
- ・ 当社の活動に関連するすべての個人の人権、多様な価値観を尊重するとともに、従業

員の心身の健康に配慮し、人材育成・能力開発に努め、安全で健康に働くことのできる職場環境を目指します。

- ・ 従業員、企業・起業家、投資家、取引先、地域社会等、すべてのステークホルダーとの対話と良好な関係を重視します。

(ガバナンス)

- ・ 透明性のある意思決定及び監督の仕組みを整備するとともに、適切な情報開示を積極的に行い、株主・投資家との対話を行いながら、長期的な成長を通じた企業価値向上を目指します。
- ・ 法令をはじめとする社会のルールを遵守するとともに、すべてのステークホルダーからの要請や期待に誠実に応えるよう努めます。
- ・ 投資先企業における ESG リスクの見極めが重要であるとの認識に立つとともに、投資先企業の ESG の取り組みの強化に向けた活動を行います。

4. 体制

- ・ サステナビリティに関しては全社的に取り組み、管理部がその推進状況を管理し、年に一回以上、取締役会において取り組みを報告します。
- ・ 取締役会は、具体的な活動方針や推進施策等に対し、進捗状況の検証や審議を実施することで取り組みの監督を行います。

5. 改廃

- ・ 本基本方針の内容は必要に応じて見直すこととし、本基本方針の改廃は取締役会の決議によるものとします。

以 上

制定年月日

2023年6月20日